

厚木基地における夜間連続離着陸訓練に係る要請結果について

米空母キティホーク艦載機の夜間連続離着陸訓練(NLP)について、神奈川県及び厚木基地周辺7市と共に、政府及び米軍に対し、その中止を要請しました。その結果、要請書を持参した次の3ヶ所から下記のとおり回答を得ました(他の要請先には文書を郵送しました)。

記

外務省: 要請内容を外務大臣に伝える。政府としては、NLPは必要であると認識しているが、住民に多大な迷惑をかけていることも承知している。硫黄島での訓練が終了していないので、厚木基地でのNLPを実施しないことは難しいかもしれないが、本日の要請を受け、14日及び15日の訓練を再考するよう、改めて米側に申し入れる。(伊澤日米地位協定室長)

防衛施設庁: 要請内容を関係機関に伝える。厚木基地周辺の騒音被害の状況は理解しているが、硫黄島の天候の都合でやむをえず厚木基地で実施することとなり、昨日、多大な迷惑をかけたことは申し訳ない。また連絡が遅くなったこととお詫びする。できる限り多くの訓練が硫黄島で実施され、厚木基地周辺の騒音が軽減されるよう米側に働きかけを続けていく。(川原調達協力室長)

厚木基地: 司令官からの回答を伝える。天候不良のためとはいえ、このようなことになり残念である。厚木基地でNLPを実施することは当初の通告の範囲内であるが、厚木基地での騒音軽減に最大限の努力をしている。住民には申し訳ないと思っているが、安全のため、訓練の必要性もご理解いただきたい。(清水渉外部長)

(参考)7市: 大和市、綾瀬市、藤沢市、相模原市、海老名市、座間市、横浜市

以上